

## 令和4年度 防災対策事業計画（案）

### 1 災害に強い都市基盤整備

- 木造住宅への耐震化支援  
無料耐震簡易診断、耐震診断補助金、耐震改修補助金、旧耐震住宅建替え補助金
- 災害対応に配慮した道路整備・修繕  
安全な避難誘導に資する道路の整備・修繕
- 上下水道の災害対策  
上下水道インフラの整備、上下水道災害対応資材の購入、上下水道施設の浸水対策

### 2 防災意識の普及啓発

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて開催の可否、開催方法を適時判断することとし、現時点では例年ベースの日程を想定する。

- (1) 防災セミナー（令和4年7月）  
場所：未定
- (2) 地域防災訓練（令和4年9月 ※予定）  
場所：総合体育館（よつ葉アリーナ）で調整中  
内容：避難訓練、救助救出訓練、応急手当訓練 等
- (3) 防災リーダー研修会（令和4年11月）  
場所：未定
- (4) 防災グッズ展（令和5年1月上旬～中旬）  
場所：市役所1階市民ホール
- (5) 冬季防災訓練（令和5年1月下旬 ※予定）  
場所：調整中  
内容：避難所開設訓練、応急手当訓練、親子防災教室、避難所宿泊体験、避難所寒冷対策 等

### 3 地域防災の強化

- (1) 拠点備蓄倉庫の運用開始
  - 災害用の備蓄品等資機材の効率的な運用・管理のため、令和4年3月に完成する拠点備蓄倉庫への備蓄品の集積
- (2) 災害用備蓄資器材等の購入・更新
  - アルファ米等備蓄食糧品の更新
  - 備蓄基準の設定に沿った備蓄品の整備
- (3) 洪水ハザードマップの見直し及び土砂災害ハザードマップの作成
  - 水防法改正（令和3年7月15日施行）に伴い、洪水浸水想定区域の指定対象河川に中小河川も追加されたことを受け、北海道が指定する中小河川に対応した洪水ハザードマップの作成
  - 土砂災害警戒区域等の指定（令和4年2月4日）を受けた土砂災害ハザードマップの作成

**(4) 災害時における情報発信機能の強化**

- 緊急情報一斉伝達システムの登録者数拡大 ほか  
※帯広市公式 LINE、Facebook、Twitter、Yahoo!防災速報 等の様々な媒体を活用

**(5) 自主防災組織の育成等**

- 防災活動助成事業、防災講師派遣事業
- 防災出前講座、親子防災講座の実施

**(6) 災害時要援護者対策**

- おびひろ避難支援プラン（全体計画）の運用方法の見直し

**(7) その他**

- 無線機材の適切な維持管理
- 地域防災無線通信連絡訓練
- Jアラート配信訓練
- 職員向け訓練の実施
- 防災協定の締結推進